

平成29年度 学校評価一覧(年度)

ふるさとを担う「未来大館市民」を育成する学校教育の展開								
今年度の重点		教育目標：豊かな人間性を育み、たくましく生き抜いていこうとする生徒の育成 重点目標：良さを認め合いながら、一歩前に出て活動できる生徒の育成						
学校教育 施策	学校評価項目	シート 担当	自己評価A (前期)	学校関係者評価 (前期)	自己評価A (年度)	学校関係者評価 (年度)	学校評価項目別のコメント	
人間的基礎力・大館市民基礎力・大館市民実践力の育成	I 組織運営		教頭	おおむね良好	おおむね良好	良好	良好	職員の自己評価から、職員個々が組織運営が円滑になされていることを実感できていることが伺える。 学校予算や施設の管理等、学校教育を支える環境整備がしっかりと行われている。
	II 教師の研修		研究主任	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	生徒の授業評価アンケートの評価が高く、特にまとめや練習時間の確保、授業の理解についてのポイントが向上し、前期からの改善が図られている。 研修の時間は十分にとることができないと思うので、学校の実践により有効なものを精選し、全職員で生かして行ってほしい。
	III 特色ある教育活動		教務主任	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	2年生の達成感、一体感の評価ポイントが大幅に向上し、改善が図られた。 3年間の集約をしっかりと行い、学校行事等の精査を図って、教育活動のさらなる充実に努めてほしい。
	IV 主体的な学習態度・確かな学力		学習指導部長	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	課題であった聞き方については、前期に比べて生徒の評価のポイントが向上している。前期同様、授業に対して意欲的な取組を見せていることが伺える。 フレンドリー集会に対する生徒の評価数値がほかに比べると低いように感じるので、さらに内容を工夫してほしい。
	V 自主的・自律的な生活、望ましい生活習慣		生徒指導部長	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	生活習慣やメディアコントロールの課題は、生徒や家庭の意識に大きく左右されると思う。 課題ではあるが、ゲームやスマホは当たり前の必需品になっているので、学校は、生徒や保護者がしっかりと判断できるための情報提供に尽力してほしいと思う。
	VI 思いやりの心、たくましい心		特活指導部長	良好	良好	良好	良好	学級での活躍の機会が前期よりも多くなり、お互いを理解し合いながら協力して集団づくりに取り組もうとする生徒の姿がある。学校行事での達成感を感じている生徒も非常に多い。 副担任とのTTによる学級経営の推進については、教師よりも生徒の評価ポイントがずっと高く、個々への支援の充実が図られていることが分かる。
	VII 保護者・地域との連携		教頭・特活指導部	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	おおむね良好	学校報や学年だより等の情報発信が効果的だと評価している保護者のポイントも高く、学校の理解や支援・協力につながっている。 防災活動は、中学生が直接小学生に働きかけたり、小学校の町内ボランティア等と連携しながら活性化していくなどの取組も考えられるのではないだろうか。
<b>【全体コメント】</b> 北陽中学校が開校して3年が過ぎ、生徒も先生方もその歩みが確実に成果をあげていることに自信をもっている。課題は山積していただろうが、生徒たちの元気とがんばり、職員の熱意溢れる取組、保護者・地域の協力が一体となって現在の姿を創り上げたことに敬意を表したい。								